

総務省点検・評価チェックリスト

政府統計コード	00200522	
基幹・一般の別(選択記入)	基幹統計調査	
調査の名称	住宅・土地統計調査	
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択(複数選択可)	<input type="radio"/>	重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用
	<input type="radio"/>	国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用
	<input type="radio"/>	月例経済報告に利用
	<input type="radio"/>	基幹統計の作成に利用
	<input type="radio"/>	基幹統計以外の重要な統計の作成に利用
	<input type="radio"/>	その他(地域経済動向において利用 など)
特記事項		

I 調査計画との整合性確保等の観点	点検・評価事項等	調査計画との整合性		不整合が生じている場合の対応状況			
	点検・評価項目	整合／不整合 (選択記入)	「整合／不整合」欄が「不整合あり」の場合、 その概要等(選択・自由記入)		対応方法 (選択記入)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)
	1 調査の目的	整合	結果の利活用実態 (特記事項)	その他（ ）			
	2 調査対象の範囲※	整合	調査対象地域 その他（ ） (特記事項)	調査対象産業			
	3 報告を求める個人又は法人その他の団体(報告者)の数等※	整合	母集団情報 全数層・抽出層の設定 その他（ ） (特記事項)	抽出方法・抽出基準 対象数の算定			
	4 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間※	整合	調査票 調査期日・期間 (特記事項)	調査事項 その他（ ）			
	5 報告を求めるために用いる方法※	整合	調査方法 民間委託の範囲 (特記事項)	調査系統・組織 その他（ ）			
	6 報告を求める期間※	整合	調査実施期間(始期・終期) 調査の周期 (特記事項)	調査票の提出期限 その他（ ）			
	7 集計事項※	整合	未集計 復元推計 (特記事項)	未公表 その他（ ）			
	8 調査結果の公表の方法及び期日※	整合	公表実施時期 e-statの掲載 その他（ ） (特記事項)	公表媒体 閲覧表			
	9 使用する統計基準	整合	独自基準の採用 その他（ ） (特記事項)	独自基準の説明			
	10 調査票情報の保存期間及び保存責任者	整合	保存期間 保存方法 (特記事項)	保存責任者 その他（ ）			
	11 立入検査 (基幹統計調査のみ)	整合	立入検査対象事項 (特記事項)	その他（ ）			
	12 不整合は生じていないものの、改善を検討（予定）している事項		検討（予定）している事項の有無 (選択記入)	検討（予定）している事項の概要 (自由記入)	対応方法 (選択記入)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)
		あり	●標本設計の見直し ●利活用ニーズの変化を踏まえた調査事項の見直し ●調査員事務負担軽減を図るための調査方法の見直し	調査計画の変更申請	対応中/対応予定	研究会の開催及び試験調査の実施により、調査事項や調査方法等の見直しについて検討中	

(注) 「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施。

Ⅱ 必要 な 精 度 の 確 保 ・ 向 上 の 観 点	1 調査の実施目的を確保するための 精度管理の実施状況	目安としている指標の設定状況					
		精度管理の目安として いる指標区分 ※該当するものを選択 (複数選択可)	目安としている指標の具体的な設定内容・考 え方等 (自由記入。別紙も可)	目安としている指標の 設定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は前々前回調査)
		<input type="radio"/> 達成精度(実績精度)	標準誤差率を市区においては5%以下、人口 1万5千人以上の町村においては10%以下		<平成30年調査> 標準誤差率を市区にお いては5%以下、人口 1万5千人以上の町村 においては10%以下	<平成25年調査>標準 誤差率を市区において は5%以下、人口1万 5千人以上の町村にお いては10%以下	<平成20年調査> 標準誤差率を市区にお いては5%以下、人口 1万5千人以上の町村 においては10%以下
		回収率・回答率					
		回収標本数					
		カバレッジ					
		その他					
		設定なし					